



高知東ロータリークラブ 週報

第2600号
1月8日.2025

本日 1月8日(水)18:30 ザクラウンパレス新阪急高知

時間変更例会

次週 1月15日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
会員スピーチ

「私の履歴書・リターンズ(南米編)」

中平真理子 会員

第2646回 例会報告／令和6年12月11日 天候 晴

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。
12月6日には社会奉仕の一環としての夜間防犯活動が西森委員長以下20名、警察官2名、防犯協議会から2名、合計24名が参加して行われました。

昨夜は財団委員会が、今後の活動方針を検討するために開かれました。参加した皆さま、お世話様でした。

会長挨拶で何をお話しようかとパソコンを眺めていると、8年前に「ロータリーを楽しもう」という題で書いた私の文章が見つかりましたので、これをご紹介します。

ロータリーは職種の違う人々が集まり、ロータリーの目的に沿って、それぞれが活動するものですが、中でも例会での、職種の違う人々の話や書いたものを読むことは面白いことであり、各職種の人がどのような考えを持ち、どのような生き方を求めているかが分かり、大変参考になります。まさに、かごに乗る人、担ぐ人、草履をつくる人、それぞれの職業の人が集まる面白さではないかと思えます。

このことについて、河合栄治郎先生の「学生に与える」という名著の職業という欄に記載されている一文をご紹介します。

「職は人を一分野に閉じ込めて偏狭にす

る。我々は偏狭から脱して全人に返らなければならない。これには二つの方法が考えられる。一つは職業に徹して「ある事についてあらゆる事」を知る方法である。例えば、銀行に働く者はまず銀行について読書し、次いで金融、資本主義について学び、やがて経済と政治に至り、経済学から一般科学哲学に及ぶという具合に進むことである。これが特殊に生きて普遍に徹することである。

もう一つは、職業の傍ら「読むこと」「聞くこと」「考えること」を並行して行うことである』

ロータリーの例会や様々な書物に関しては、まさにこれに当たるのではないかと思います。その意味でロータリー活動については、職業を通じて社会に奉仕するという目的以外に偏狭から脱して全人に返るという作用があるのではないかと興味を感じる次第です。

ちなみに「偏狭」とは狭いこと、度量の狭いこと。「全人」とは、知、情、意の完全に調和した円満な人格者という意味であり、全人格教育とは、知識・技術に偏することなく人間性を全面的、調和的に発達させることを目的とした教育である。とのことです。

◇ロータリー財団より

高橋卓弥会員

(ポールハリス

フェロー感謝状と

バッジ贈呈)



◇幹事報告



- 来週、12月18日は忘年夜間例会ですが、例会前に役員会を行います。
- 忘年夜間の二次会のご案内をしていますので、出席をお願いします。



◇会員スピーチ

柳澤 光秋 会員

「私の履歴書・リターンズ」



柳澤光秋です。昭和22年3月28日、長野県上田市、上田城から歩いて3分ぐらいの所で生まれました。家紋は丸に片喰、真言宗智山派で、南国の29番札書の国分寺の檀家総代を務めています。祖父が明治40年1月に柳澤病院を開設、昭和3年、病院に変更。祖父が亡くなったあと、父が千葉大学の教授を辞めて跡を継ぎました。母も眼科の医者で共働きでした。

高校は上田高校。ここは真田の屋敷跡で、現在も校門は真田の門で豪も残っています。学校の紋章は六文銭を使っています。上田で、柳澤、滝澤、横澤、中澤といった七つの名前は武田の流れの真田です。海のない国で「信濃の国」という歌がありますが、これを歌えないと信州人ではないと言われていました。僕が初めて海を見たのは、小学校6年の修学旅行で新潟の鯨波に行ったときです。

兄と同じ東京医大に入って24歳で医師免許を取得。解剖の教室に行って遺体集めなどをしたおかげで28歳で医学博士を取ることができました。その間、群馬、新潟、千葉、小田原、北海道の北見等々、独身はあちこち飛ばされることが多かったのですが、少し早く学位をもらったことで、大学に居づらくて釧路に行って6年間いました。

商船大学の練習航海に乗りたいと教授に言うと、教授から「そんなに船に乗りたくないなら

海上自衛隊の船に乗れ」と言われて、はるな型の2番艦でヘリコプターを2台積んでいる「比叡」に乗りました。また、航空自衛隊の入間基地でもお世話になりました。

僕の姉と女房のお姉さんが女子医大で同級生だったことから、女房と見合いして結婚。結婚式は、東京と上田と高知の3回しました。東京では、新内の師匠、当時は鶴賀伊勢太夫（現・鶴賀若狭掾）が司会をしてくれました。彼はその後、人間国宝になり神楽坂で住んでいます。

ちょうどそのころ、実家の病院が古くなって建て替えをしようとしたところ、当時、清水建設が奈良の大仏の修繕をしたことで、ご利益があるんじゃないかと、入札なしで清水建設に新築をお願いしました。病院ができたその年、幕張で博覧会があり、うちの病院の設計図が評判になりました。

この新しい病院で新しい生活をしていたところ、二つの病院を経営していた女房の父親が体調を崩して一つの病院を廃業したことから、信州の病院は兄に任せて、昭和59年10月3日、高知にまいりました。突貫工事で病院を建て2月4日に開業しました。その1週間前には長女が生まれました。開院にあたっては医師会関係や、女房の父親が東RCの会長経験者だったこともあり、得月樓で2回に分けて開院式を行いました。

平成2年11月末、信州の父が亡くなりました。このときはちょっとまいりました。兄からの電話が入ったのが、1時前。女房と長女、女房の両親は東京へお呼ばれで行っていて、飛行機で帰る予定を、どういう訳か新幹線で帰るからと連絡があった後でした。当時、僕は禁煙していましたが、従業員にタバコを買ってきてもらって、タバコをくゆらせながら、さて、どうしたものかと。当時は携帯電話などありませんので、従業員に午前中の新幹線全てに車内放送を頼んで、軍資金も用意させて、飛行機の手配、義理の姉に代診を頼みました。ようやく女房から電話が入り、名古屋で下りてUターンして信州に行くように指示、女房たちの喪服を用意して、夜信州に入って、父の葬式に出ました。

僕は、両親や兄弟、全ての相続を放棄して自分の家も売りました。僕が売ったのは3月、その年の5月に長野オリンピックが決まって、土地がドーンと高騰。みんなから「何で売った、バカだ」と言われました。しかしおかしなもので、父の3回忌で行ったときは、逆に「いいときに売りましたね。上がり過ぎて売買が止まってました」と言われました。

2月4日に開業しましたが、岳父もロータリーだったことから、3月、37歳でロータリーに入会できました。信州からボンと来て、知人も同級生も誰もいない高知で、この東RCが非常にありがたい存在でした。ですから、僕は何があってもクラブに恩返ししなくてはいけないと思っています。

僕がクラブに入ったときに「イノシシの会」というのがあって、一番先輩は明治生まれの久会員、その次が大正12年の植田稔会員、池知会員、岸之上会員、谷会員、片岡明会員、昭和10年で安岡会員、安藝会員、22年で僕、別役さん、国藤さんなど13人いましたが、今は僕と別役さん、中西さんの3人だけです。ロータリー生活を続けてきて、僕が一番やってよかったと思うのは、僕が会長のときに福岡さんに幹事をしてもらったことです。その二、三年前から女性会員の問題がいろいろ噂されたりしましたが、僕はこれからは女性会員が絶対に必要だと思い、申し訳ないけど福岡さんをお願いしたことが、一番いい選択だったと思います。

そんな中、安藝さんと亡くなった久松さんにガバナー補佐をやらなくてはいけないといわれ、お引き受けしたのですが、仕事である診療所は一人でやっていたから、その年の赤字はすごかったですね。その3年後、ガバナーの話がありました。娘夫婦が手伝うからとってくれて、コンピュータ、心電図、全部入れ替えたりして段取りをしたのですが、暮れになって信州の兄貴が死んで、さらに娘に双子ができて、結局、娘夫婦は実家の方へ。うちはどうしても後釜が見つからなかったのですが、周りから、高知県はあるお医者さんがガバナーを受けることになっていたのに、駄目になったことがあるので、その二の舞はしてはいけないと言われたものですから、仕方なく柳澤外科は廃院しました。みんなになぜ辞めたと言われましたが、その後、コロナで大変なことになって、今度はいいときに辞めましたねと言われました。

久松さんや各委員会の皆さんのおかげで、無事ガバナーを務め終わりました。僕の同期のガバナーはみんな仲がいいので、34地区全部を夫婦で回りました。トヨタの北九州の宮田工場にも見学に行きましたが、日本の技術力というのはものすごいもので洗脳されました。去年は「らんまん」の放映に合わせて高知で会を開いて、得月樓さんでどんちゃん騒ぎの宴会をしました。来年は4月に栃木県の日光東照宮に行く段取りになっています。最後に一つ、皆さん、若いうちにお四国を回るといいと思います。ある人が「自分のため、先祖のため、子孫のために3回回りなさい」と言っていますので、僕は3回回りましたが、内面的にも良かったと思っています。

信州からきた山猿が、何とかここまで生き延びてくれたのは、ロータリーの皆さんと高知の人たちが、僕が太平洋の荒波に溺れないように防波堤をつくってくれたおかげだと思っています。





- ・佐野博三 柳澤先生、本日の卓話ありがとうございました。
- ・中越貴宣 妻の誕生日祝いありがとうございました。
- ・柳澤光秋 11月23日諮問委員会で丸亀。12月8、9日ガバナー同期会で福岡。明後日はロータリー研修会で横浜に行きます。本日はつたない卓話をご清聴ありがとうございます。
- ・土居祐三 前週は、次々期会長にお選びいただきありがとうございます。自分なりに頑張ります。柳澤さん、卓話ありがとうございました。おかげ様で高知ユナイテッドSC、Jリーグ入会！

- ・福岡満喜子 柳澤さん、卓話ありがとうございました。どんなお話が聞かせていただけるか楽しみにきました。
 - ・西森 大 (社会奉仕委員会) 12月6日(金)安全パトロールにご参加いただきありがとうございます。
 - ・西森やよい 高知ユナイテッド、ついにJ3昇格です！ しみじみと嬉しいです。
 - ・竹村克彦 (社会奉仕委員会) 防犯パトロール欠席のお詫び。
 - ・西森良文 先週防犯パトロール参加の皆さま、お疲れ様でした。本日は柳澤さん、卓話ありがとうございました。
 - ・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。
- ◇遅刻 2件

.....

■高知東RC当面の日程

- 1月22日(水) 職場例会
- 1月29日(水) 役員会
- 2月5日(水) 観梅夜間例会 (得月樓)
定例理事会 (例会前)
- 2月18日(火) 例会変更→
8RC合同夜間例会 (三翠園)

- 2月26日(水) 役員会
- 3月5日(水) 定例理事会
- ・情報集会
3月12日(水)~14日(金) 18:30~ (得月樓)
- 3月26日(水) 役員会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ (チビニコ含む)
先週まで	552,645円
12月11日	15,660円
今期の累計	568,305円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	メイクアップ	HC出席率	出席率
12月11日	⁻⁶ 54	40	7	1	74.07%	85.42%
11月27日	⁻⁷ 54	38	0	9	70.37%	100%

- 会長／佐野博三 ●幹事／中越貴宣 ●雑誌会報委員／西山正純・増田伝郎・有田憲一
- 例会日／毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局/hcrrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会/info@kochi-east-rc.com